

家庭教育学級長になって

飯島 紀美子

南小家庭教育学級も今年で三年目を迎える事ができました事は、社会教育委員会初め運営委員長さん、校長先生、教頭先生、学級生皆様方のお力のたまものであると深く感謝致します。

右も左もわからない私がみな様方のお力をかりてこうして今日の目を迎え学級長として名の事のできた事は学級生皆様方のお力だと深く感謝しています。

ふりかえって見ますと、五十五年の六月のことでした、初めて八日市場の市役所で家庭教育学級打合せ会がありました。私と教頭先生で出席した事を思い出します。

八匝地区でも大体の学校は始めている。残されているのは南小とあと一二校だときいて心の中で何か重荷を感じ、これは又大変な事になってしまった。果してこれだけ責任のあるものが私にできるかと不安な気持ちでした。

一年間というものは、みんな学校にまかせきり、校長先生、教頭先生の力で今日の目を迎える事ができました。

今になっては学級生皆様方の熱心な勉強ぶりに私も初めて良かったと思う様になりました。

バレーボール大会

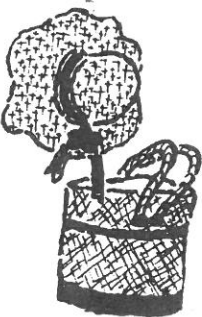
深田 久子

七月十二日、町の大会が行われ、御盆前の忙しい時だけに人集に苦労しました。

私達南条ママさんチームは、白浜と対戦2対0で負けてしまう。いつもの南条チームらしからぬ試合ぶりである。

練習不足のせいであつたのでしょう。練習日には、特別の用事のないかぎり出て来てほしいと思います。

新たにバレーボールを、したい人が有りましたら、一緒に汗を流しませんか。ストレス快消、健康のためにぜひ参加して下さい。



一年ごとに進歩のようすが見られ講演会、お料理、いけ花、史跡めぐりと大変な好評を得、みなさん方の出席率も良いのではりあいのある学級であると思えます。一二年生のお母さん方を中心にして運営している南小若いお母さん方が今ここで何を学ぼうとしているのか何を望んでいるのか、みな様方の活発な御意見、御要望をどしどし役員の方まで申し込んで下さい。私はそれをおまち致しております。

最後に、残されました任期を私は力いっぱいがんばってみなさんと共に勉強し、又、仲良く過したいと思えます。よろしく御協力御指導下さいませお願い致します。

こうして、一步一步と前進し学級だよりを発刊できた事をうれしく思います。次の学級だよりには学級生みなさん方の原稿をおまち致しております。

海匝銚家庭教育

研究集会に参加して

伊藤 ゆり子

去る六月十一日、銚子市青少年文化館にて、海匝銚家庭教育研究集会が行なわれました。

あいにくの雨模様にもかかわらず、海匝銚の各保・幼・小・中の家庭教育学級の学級生が多数参加され、家庭教育のあり方について勉強しました。研究会は三つの分科会に分かれてそれぞれ研究しました。私は第二分科会でテーマは「家庭教育学級における学習内容の検討について」です。主な意見をまとめてみますと、一、今まで学習したためになつた事は講師の話、映画、趣味の内容、史跡めぐりなど。二、やらない方がよかつた事は、毎年同じ様な事をくりかえしやらない様にすること。三、今年の予定に入れた事は、親子で行動する、健康管理、父親参加、グループノートなど、各学校の学級生が家庭教育にたいへん熱心である事が伺われました。

朝九時から午後四時まで大ぜいの学級生の話を聞き、私もたいへん勉強になりました。これからの家庭教育学級にもこれらの発表を参考にしたいと思いました。



家庭教育学級に

参加して

加瀬 秋子

家庭教育学級が開設して、早三年目になりました。

私も学級生として、学習指導や生活指導とわりわけをしっかりとするための方法を、学習しています。

色々な先生方の講演などを聞いては感心したり、もう少し早く聞いておけば良く自分の子供にしっかりした躰が出来たのになあと思ったりします。

又、料理の講習や生花などは、実技を通しての学習なので普段の生活にも大変役立っています。

心のふれあい

野村 光子

ある集まりの時、芝崎部落にも「虫おくり」と言う子供達と大人が参加出来る祭りが有り、今でも太鼓や笛などが残されている話を聞きました。今は勤めや、野菜作りで復活する事は難しいとの事です。その時私は、新しい

公民館が出来たし、盆踊りなら夜の行事なのでそうさしさわりがなく出来るのではないかと考えました。館長さんの所へ行つて相談したので、部落全部の行事とするのは難しいと断わられ、芝崎子供会で昨年の夏休みに行なわれました。多くの方々から提灯をたくさんいただき、盆踊りらしく出来上りました。

子供達も二回の練習で二つの踊りをみごとに覚え、あの真剣な顔つきが今でも忘れられません。盆踊りの夜は、老人クラブの方や、多くの方が見に来て下さいました。お祖父さんお祖母さんは、孫達の踊る姿を見て大変喜んで下さいました。中年の方達にも、今の若い人は自分達の若い時に出来なかつたことを、堂々と実行して行く偉いものだ、おほめの言葉をいただきました。それからと言うもの店にくと、今年の盆踊りを楽しみにし、お祖母さん達も歌を歌うと練習している話を耳にしました。農村には祭りがないので、今年

は昨年よりもにぎやかに、祭りの絆纏でも着せて、祭りの雰囲気をおぼせてあげたいと自分で考えていました。そんなやさき、盆踊りをやりたくないと言う話をききがつかりました。もう一度お祖父さん、お祖母さん、お父さん、お母さん、子供達が一夜の何時間かを、一つの楽しい灯りの輪を夜空一杯に広げてほしい。明日の幸福な家庭を築くために、毎年毎年続けてほしい事を願ってやまない。